

平成30年度 社会福祉法人 村上市社会福祉協議会事業報告

I 事業実施の概要

平成30年度は、行政計画である「村上市地域福祉計画」と対を成す「村上市地域福祉活動計画」を策定し、翌年度より3ヵ年での確実な実行を目指すこととしている。策定にあたり、総務課・地域福祉課・生活支援課・介護事業課の課制を横断した共同作業を行い、地域住民との懇談会開催や関係諸団体からのヒアリングを実施するなど、これまで以上に地域に接し直接”地域の声”に触れることができた。今後、これらを一過性にとどめず定例化して進めることで、地域福祉の推進につなげるとともに地域へ社会福祉協議会の役割や存在価値をアピールしていきたいと考える。

また、生活支援課を中心とした「法人後見事業」を開始し、弁護士や司法書士、行政をはじめとした関係する専門機関との連携を強め、被後見人等の意思決定を尊重した権利擁護を進め、誰もがこの地域で安心して暮らしていける仕組みづくりをより強固にすべく取り組んできた。今後、地域福祉課や介護事業課とも連携を進め、”個”から”地域”、”地域”から”個”への支援を強化していくとともに、市民後見制度への展開も見据えた活動を検討していく。

さらに、平成28年度から深刻な経営悪化に転じた介護事業を特に対象とし、経営改善検討委員会を立ち上げ、各課の役職者を中心に現状の課題分析・整理から中長期的な解決方針を打ち出した「経営改善に資するための提言書」をまとめた。今後、この「提言書」に準じて対策を進めながら、健全経営を目指すとともに地域における福祉の拠り所として存在し続けていくための運営を継続していく。

以下、各事業について報告する。

《職員体制》

職員総数 **247名** (平成31年3月31日現在)

単位：名

部署	事務員			介護支援専門員		介護員・生活相談員		看護師		栄養士・調理員		運転員・労務員		計		
	特別職	正職員	臨時	正職員	臨時	正職員	臨時	正職員	臨時	正職員	臨時	正職員	臨時	特別職	正職員	臨時
法人	6	11	13										3	6	11	16
居宅介護支援				15	1									0	15	1
訪問介護						14	27							0	14	27
訪問入浴							3	1	1					0	1	4
通所介護						25	56	7	23	4	16	1	10	0	37	105
福祉センター			5										5	0	0	10
計	6	11	18	15	1	39	86	8	24	4	16	1	18	6	78	163

(兼務職員については、主たる部署・職種に掲載)

II 事業実施報告

〈総務課〉

☆目標

「地域福祉の推進」を命題に、多様な課題解決に向けて理事会・事業推進会議等が柱となって社会福祉協議会の基盤整備を図る。

◎重点取組事業

(1) 組織の充実・強化

① 理事会・評議員会他…法令遵守を前提とした適正な組織運営を行った

- ・理事会（理事12名、監事2名）

6月6日	（村上市役所）	13名
10月12日	（クリエート村上）	14名
11月28日	（クリエート村上）	14名
3月12日	（クリエート村上）	11名
3月27日	（タウンホテル村上）	14名

- ・評議員会（19名）

6月20日	（村上市役所）	14名
12月6日	（村上市役所）	15名
3月27日	（タウンホテル村上）	14名

- ・正副会長会議 年間 12回開催
- ・監査会 5月25日
- ・事務局長・支所長会議 正副会長との合同会議 年間 12回開催

② 各種職員会議

業務推進会議（係長・主任級合同会議） …「社協発展・強化計画」は策定至らず。	年間 5回開催
居宅介護支援事業部会	年間 6回開催
訪問介護事業部会	年間 7回開催
訪問入浴事業部会	年間 4回開催
通所介護事業部会 （センター長会議11回、看護部会4回、相談員部会6回、 介護員部会4回、栄養士部会4回）	

③ ワンストップ窓口…支所機能を継続し、地域に密着した窓口サービスに努めるとともに、担当課とのスムーズな連携を図り、ワンストップ対応に努めた。

④ 職員のモチベーションアップ

- ・臨時職員の定期昇給制継続。
- ・業務手当（臨時職員全職種対象）継続。
- ・福利厚生の実質化…福利厚生センター「ソウェルクラブ」に正職員並びに社会保険加入の臨時職員に対して、継続加入。
- ・介護事業所職員へのユニフォーム貸与。

・定期的な研修実施

《役職員全体研修》

9月11日	「福祉施設職員の接遇力向上研修」	参加者 107名
11月9日	「成年後見制度と意思決定支援」	参加者 104名

※各課の外部参加研修については【別表】を参照。

⑤ 会計事務

- ・新会計基準に基づき、適正な会計処理を実施（3カ月に1回、外部会計事務所による巡回監査）
- ・電力小売業者への変更による効果（変更電力のみ）
 - …緑町ヘルパーステーション：前年比0.3%削減
 - さわらびセンター：前年比5.8%削減
 - 山北支所全体：前年比0.3%削減

⑥ マイクロバス管理事業

- ・マイクロバス（26人乗り）の無償利用（燃料費・運転代行料は自費負担）
- ・利用団体

村上地域老人クラブ連合会	6回	神林地区赤十字奉仕団	1回
村上市身体障害者団体連合会	7回	手をつなぐ育成会	1回
戦没者遺族会	3回	浦田の里保護者会	1回
村上市民生委員児童委員協議会連合会	7回	やまやの里	1回
村上市食生活改善推進委員協議会	1回	保護司会	2回
更生保護女性会	1回	トライアスロン大会実行委員	1回
村上手話サークル	1回	社協事業（昼食会等）	9回
		合計	42回

⑦ ゆり花会館の指定管理事業

年間利用者数 64,798名（前年度比 △145名）

⑧ 苦情解決…第三者委員会開催の事案はなかった

(2) 財政基盤の強化

① 会費

会員の加入状況

会員種別	会員数	前年度比
一般会員	14,249件	△354件
個人賛助会員	773件	△7件
法人等賛助会員	368件	△6件
計	15,390件	△367件

② 公費助成

公費種別	内容	補助金額
経常経費補助金（共募除く）	法人人件費等	88,609,000円
受託金	受託事業（市・県）	49,139,817円

③ 基金の運用

基金種別	内容	金額
社会福祉基金	地域福祉事業の実施等	9,027,254円
事業運営安定積立金	経営安定化	46,000,000円

④ 経営改善検討委員会

平成30年 第2回理事会（平成30年6月6日開催）にて「村上市社会福祉協議会経営改善検討委員会設置要綱」及び検討委員候補者に対するの決議を受け、「村上市社会福祉協議会の経営改善に資するための提言書」の取りまとめを実施。

- ・ 経営改善検討委員：6名（理事から選任）
- ・ 委員会幹事：6名（事務局長及び各課長から構成）
- ・ 作業部会（各課長・係長・事業所管理者から構成）

《経営改善検討委員会》

第1回	6月6日	委員への委嘱
第2回	11月28日	作業部会・幹事会にて整理された現状の課題を検討。
第3回	1月25日	課題解決に向けた方向性（案）を検討。
第4回	2月26日	課題解決に向けた中長期の方針（案）を検討。
第5回	3月6日	「提言書（案）」について最終検討。

平成31年3月12日に会長へ答申し、その後の理事会にて報告した。

(3) 広報啓発事業の充実

① 広報紙およびホームページの拡充

	内容
広報紙「社協むらかみ」	年間6回発行（偶数月15日付で全戸配布）
ホームページ	7,948カウント（H30.4.1～H31.3.31） （前年度7,292カウント）

② 社協パンフレットの作成

社協の事業内容等をまとめた概要版パンフレット（ホームページからダウンロード可）を活用した周知活動継続。

③ 各種研修会・大会等への参加促進

- ・ 各種研修会に参加（【別表】参照）
- ・ 村上地域社会福祉大会の開催

10月7日「10周年記念ふれ愛フェスティバル」（村上市民ふれあいセンター）

《大会式典》

- オープニングアトラクション：村上市伝統芸能「坂町 獅子踊り」
- 福祉大会表彰（計24名、5団体）
- 記念講演：遠藤麻理さん 「人生はネタだらけ」

《福祉まつり（同時開催）》

- 協力団体26団体、寄附団体32団体
- 10周年記念イベント開催（田村優子さんによる篠笛演奏、手話サークルによる手話ソング、餅まきなど）

・新潟県民福祉大会の開催（初の村上市会場）

○ 10月30日「研究集会」

第1分科会「高齢者の居場所づくりを考える」（村上市民ふれあいセンター）

第2分科会「子どもを見守り育む地域づくり」（村上市総合文化会館）

○ 10月31日「福祉大会式典」

表彰者：7名、3団体（村上市出身者）

記念講演：村田幸子さん 「ひとりで生きる、みんなで生きる！」

(4) 地域福祉活動計画の策定（4課共通）

会長より委嘱された有識者から構成する「計画策定委員会」、職員役職者で構成する「プロジェクトチーム」、職員で構成する「作業部会」により、計画策定を進めた。

《活動計画策定委員会》

第1回	5月21日	委員への委嘱、委員長・副委員長の選出、地域福祉活動計画の意義について（青木茂アドバイザーによる講義）他
第2回	9月28日	作業部会による住民懇談会及び関係団体へのヒアリング結果について報告、計画体系図（案）、計画理念（案）について検討
第3回	1月17日	計画素案について最終協議

《プロジェクトチーム（事務局長、各課長から構成）

第1回	4月10日	策定委員の候補者検討、住民公募委員の選定方法、作業部会メンバーの選出、ヒアリング団体の候補及び住民懇談会の規模・方法について他
第2回	9月21日	第2回策定委員会提案事項の検討
第3回	12月20日	第3回策定委員会提案事項の検討

《作業部会（5地区に設定）》

- ・青木茂アドバイザーの指導の下、全体会議、地区別会議、リーダー会議を随時開催。
- ・団体へのヒアリング実施（計59団体）、住民懇談会開催（5地区8回）、小中学校へのアンケート調査実施。
- ・収集した意見から課題分析、目標設定、具体的な取り組みなどをまとめた、計画体系及び計画素案（案）を作成。

平成31年2月8日～平成31年2月28日までパブリックコメントを実施後、決議案として平成31年3月12日に、会長へ成案を答申。平成31年3月27日の理事会・評議員会に報告。

(5) 災害に備えた体制づくり（4課共通）

① 新潟県総合防災訓練の実施に向けた取り組み

新潟県が主管となり、8月の総合防災訓練に向け、5月から全体会議2回、班長会議1回参加。関係機関と災害ボランティアセンターブースを検討。

（天候不順のため、当日に訓練中止となる）

② 災害時ネットワーク検討会（行政・関係団体・地域等）の継続実施

- ・今年度も「災害アドバイザー派遣事業（新潟県社協事業）」を活用し、行政および各団体との災害時の協働を目的とした「災害時ネットワーク検討会」を継続開催。

○検討会メンバー：いわふね青年会議所、都岐沙羅パートナーズセンター、市民児協、市老人クラブ連合会、行政（総務課・福祉課・介護高齢課・保健医療課、社協）

検討会開催：3回（6/22、11/20、2/13）

幹事会開催：4回（7/18、9/14、12/13、1/9）

- ・モデル地域を選定し、区長及び防災担当役員等を対象とした研修会を実施。
…三面川下流域の11町内の区長等に直接協力を依頼し、災害時に備えた役割意識づくりを目的として実施。

平成31年2月28日（木） 13:30～村上市教育情報センター

参加者数：36名（町内関係者19名、まちづくり協議会4名、検討会メンバー13名）

③ 職員の防災教育…防災士認定 4名

《地域福祉課》

☆目標

「誰もが安心して暮らすことができるまち」を目指して、地域での支えあい広がるよう、多様な関係機関と連携し住民主体の包括的な体制づくりを進める。

◎重点取組事業

(1) 住民相互の支えあい活動の推進

① 暮らし支えあい事業

- ・会員数

	登録者数	実利用者数	利用回数
利用会員	255名（+36名）	85名（△15名）	1,759回（+12回）
	登録者数	実活動者数	（前年度比）
協力会員	104名（+18名）	53名（△3名）	

- ・職員相談等訪問 246件
- ・養成講座・研修会等

7月5日	協力会員研修会	8名
7月12日	協力会員養成講座	15名
7月19日	協力会員養成講座	16名
7月26日	協力会員養成講座	15名
11月5日	協力会員研修会	12名

- ・4月～3月 「ささえあい村上」協力会員定例会 12回 延102名
- ・10月17日 神林地区ケアマネージャー連絡会

② 「地域の茶の間」推進・支援事業

支所	設置数	開催回数	支所	設置数	開催回数
村 上	42カ所	466回	朝 日	21カ所	168回
荒 川	25カ所	452回	山 北	8カ所	89回
神 林	18カ所	225回	計	114カ所	1,400回
			前年度比	+1カ所	△81回

- ・レクリエーション・講話等支援活動 23カ所
- ・10月30～31日 新潟県民福祉大会への参加案内（地域の茶の間実践報告）
- ・3月19日 地域の茶の間リーダー研修会 84名

③ 「地域福祉会」の支援【荒川地区】

地域福祉会（28団体）で見守り活動等実施

- ・6月30日 長政福祉会役員会で講話
- ・3月28日 地域福祉会全体会議（研修会） 19名

(2) 要支援者の在宅福祉サービスの充実

① 一人暮らし等高齢者給食会

支所	実施回数	参加者数	支所	実施回数	参加者数
荒 川	2回	79名	朝 日	2回	92名
神 林	2回	95名	山 北	2回	163名
			計	8回	429名
			前年度比	±0回	△46名

② 配食サービス

支所	実施回数	実利用者数	配食数
神 林	100回	39名	2,975食
朝 日	100回	44名	2,465食
計	200回	83名	5,440食
前年度比	+3回	+5名	+584食

※H30年度で受託終了

③ 歳末たすけあい運動による「おせち料理」の配食

12月30日 民生委員及び区長の協力により実施

（11月下旬より、各地区の民生委員児童委員協議会への説明会実施）

- ・一人暮らしおよび高齢者世帯

支所	一人暮らし世帯	高齢者のみ世帯	計
村 上	443食	245食	688食
荒 川	93食	72食	165食
神 林	77食	67食	144食
朝 日	104食	73食	177食
山 北	150食	88食	238食
計	867食	545食	1,412食
前年度比	△43食	△6食	△49食

・障がい者世帯

支所	計	支所	計
村 上	55食	朝 日	18食
荒 川	10食	山 北	23食
神 林	11食	計	117食

(前年度比+12食)

④ 移送サービス事業（障がい者含）

支所	利用者数	延利用回数
朝 日	29名	179回
前年度比	△9名	△83回

⑤ 理・美容費助成サービス

・高齢者

支所	利用者数	利用回数	支所	利用者数	利用回数
村 上	178名	458回	朝 日	82名	138回
荒 川	55名	141回	山 北	19名	26回
神 林	60名	154回	計	394名	917回
		前年度比	△23名	△95回	

・障がい者

支所	利用者数	利用回数	支所	利用者数	利用回数
村 上	1名	1回	朝 日	3名	12回
荒 川	1名	4回	山 北	1名	3回
神 林	0名	0回	計	6名	20回
		前年度比	±0回	±0回	

⑥ 高齢者等除雪費援助事業

支所	利用世帯数	延利用回数	支所	利用世帯数	延利用回数
村 上	0世帯	0回	朝 日	79世帯	83回
荒 川	0世帯	0回	山 北	61世帯	64回
神 林	1世帯	1回	計	141世帯	148回
		前年度比	△119世帯	△163回	

※除雪1回あたり10,000円を上限として3回まで助成

※11月下旬より、各地区の民生委員児童委員協議会への説明会実施

⑦ 精神障がい者への支援

- ・ 8月 6日 居場所として、「みんなの集う場所（愛称：みつば）」の立ち上げ
- ・ 8月10日 居場所イツモノトコ（新潟市）先進地見学 4名
- ・ 年間13回開催 延べ108名参加

⑧ 手話奉仕員・要約筆記派遣事業

・派遣事業

手話奉仕員派遣	25件	要約筆記派遣	20件
---------	-----	--------	-----

- ・ 手話奉仕員養成講座（基礎課程） 5/31～9/27（20回） 参加者数 10名

・要約筆記奉仕員養成講座

9/1、9/8（2回）

参加者数

5名

⑨ 視覚障がい者支援事業（音声による広報等 録音活動）

30回

⑩ 車イス貸出事業

延利用回数

76回

⑪ リフト付軽ワゴン車貸出事業

支所	延利用回数	前年度比
荒 川	56回	△63回

⑫ 敬老会委託事業

支所	助成町内	延利用者数
村 上	112カ所	5,589名
前年度比	±0カ所	+78名

※1人当たり1,500円助成

(3) ボランティアセンター事業

① ボランティアの基盤整備

・ボランティア登録者数

支所	個人	団体		登録者計
		団体数	人数	
村 上	130名	40団体	434名	564名
荒 川	26名	12団体	282名	308名
神 林	24名	5団体	123名	147名
朝 日	123名	23団体	238名	361名
山 北	16名	3団体	42名	58名
計	319名	83団体	1,119名	1,438名
前年度比	+282名	+19団体	+143名	+425名

・ハッピーボランティアポイント事業

○登録者数

支所	計	支所	計
村 上	118名	朝 日	94名
荒 川	21名	山 北	16名
神 林	24名	計	273名

○活動実績

47福祉施設のうち、35福祉施設で活動（合計1,370ポイント）

送迎ボランティア1団体で活動（77ポイント）

○プリペイドカード交換枚数（5ポイントにつき1枚と交換） 344枚

② ボランティアの活動支援

・社協デイサービス

瀬波すみれ荘	209名	さわらびセンター	369名
さくら荘	180名	デイサービス長津	193名
きわなみ荘・新きわなみ荘	48名	ゆり花荘	10件
合計			1,009名

- ・福祉施設イベント等ボランティア（22回） 63名
- ・福祉学習サポーター（5校） 17名
- ・点字通訳ボランティア（3回） 4名
- ・一人暮らし等高齢者昼食会（4か所） 107名
- ・ふれ愛フェスティバル 101名
- ・山北地区福祉まつり 15名
- ・外出支援ボランティア 179名
- ・朝日お便りボランティア 9名
- ・24時間テレビチャリティーボランティア（5ヶ所） 52名
- ・古切手整理ボランティア（3回） 42名
- ・神林配食サービスボランティア（100回） 383名
- ・おもちゃの病院（15日） 99件
- ・傾聴活動（18回） 68名

③ ボランティア保険の加入促進

- ・団体加入 88団体、1,078名
- ・個人加入 14名

④ 各種ボランティア講座の開催

研修会・会議等の開催・参加

5月18日	「声のボランティア村上」総会	10名
5月25日	ハッピーボランティアポイント事業受け入れ機関説明会	45名
6月28日	24時間テレビ担当者打ち合わせ会議（新潟市）	1名
2月18日	「朝日地区ボランティア連絡協議会」研修会	42名
年間6回	ボランティア説明会	5名
年間12回	「おもちゃの病院」開院日	126名
年間12回	「おもちゃの病院」定例会	98名
年間3回	ハッピーボランティアポイント事業検討会	3名

⑤ ボランティア連絡協議会の支援

年間2回	「村上市ボランティア連絡協議会」役員会	19名
5月25日	「朝日地区ボランティア連絡協議会」総会	40名
11月30日	「村上市ボランティア連絡協議会」ボランティアの集い	61名

(4) 福祉教育・人材育成のための事業

① 福祉協力校等支援

・福祉協力校活動支援事業

	小学校	中学校	高校
協力校数	19校	5校	2校

・高齢者疑似体験装具貸出事業

小学校	2校	中学校	2校	その他	6団体
-----	----	-----	----	-----	-----

・福祉学習依頼校

小学校	4校	中学校	1校	その他	1団体
-----	----	-----	----	-----	-----

② 世代交流事業

町内・団体	実施回数	参加者数	町内・団体	実施回数	参加者数
門前公民館	1回	65名	松原町2丁目	1回	39名
はつめの会	1回	72名	上片町	1回	80名
おたすけさんぼく	1回	190名	田端町	1回	85名
			計	6回	531名

③ ほのぼのお便り事業

支所	暑中見舞い	年賀状	パスデーカード
荒川	—	267枚	—
神林	221枚	228枚	—
朝日	120枚	117枚	120枚

(5) 福祉団体等支援事業

① 共同募金運動の推進

共同募金配分金助成団体へ、共同募金のしくみ、使われ方等随時周知した 49ヶ所

② 日本赤十字社活動支援

- ・4月30日 おまくばクリーンボランティア（神林赤十字奉仕団）
- ・新潟県総合防災訓練に向けた会議等出席（村上・神林赤十字奉仕団、安全奉仕団、無線奉仕団）
- ・町内および集落に回覧物等の掲示板設置事業

掲示板設置件数	5件	飯野1、安良町、上中島、中川原団地、八日市
---------	----	-----------------------

③ 各種団体への支援

- ・老人クラブ連合会各支部老連の事務受託ならびに補助支援
- ・戦没者遺族会の事務受託ならびに補助支援
- ・身体障害者団体の事務受託ならびに補助支援
- ・一人暮らし友の会の事務受託ならびに補助支援（H30年度発展的解散）
- ・民生委員児童委員協議会の事務受託ならびに補助支援
- ・村上市共同募金委員会の事業運営
- ・日本赤十字社新潟県支部村上市地区の事業運営
- ・ボランティア連絡協議会事業運営ならびに補助支援
- ・手をつなぐ育成会への協力
- ・朝日ミニハンディキャプ友の会事業運営ならびに補助支援
- ・東日本大震災被災者支援「むらかみ避難者サポートセンター」の支援（3月16日閉所）

(6) 生活支援協議体、生活支援コーディネーター業務

村上市、村上地区、朝日地区の生活支援コーディネーター関連業務
（第1層および第2層のコーディネーターを市より受託）

- ・生活支援協議体の打合せ・会議・座談会・説明会等 136日稼働

- 生活支援協議体・生活支援コーディネーター合同研修 7月27日、2月27日
- 新潟県生活支援コーディネーター情報交換会 6月18日～19日、2月6日、3月12日
- さわやか福祉財団主催 戦略会議・研修会 8月28日～30日、12月20日～21日

《生活支援課》

☆目標

- 市民が抱える様々な福祉相談に対して、福祉に関する情報提供や相談支援を行うとともに関係機関と連携し福祉の推進を図る。
- 地域で安心して暮らし続けることができるよう、関係機関と連携して生活上の課題を持つ人の権利を擁護するための支援を進める。

◎重点取組事業

(1) 困りごとを気軽に相談できる体制の構築

① 心配ごと相談所事業

支所	開催回数	相談件数	支所	開催回数	相談件数
村 上	48回	48件	朝 日	50回	39件
荒 川	24回	10件	山 北	23回	6件
神 林	44回	22件	計	189回	125件

(前年度比△1件)

- 各心配ごと相談所検討会 年間 19回開催
- 村上市心配ごと相談所相談員全体研修会(住吉屋)

② 資金貸付事業

- 生活福祉資金等の貸付事業

支所	相談件数	貸付件数	支所	相談件数	貸付件数
村 上	13件	2件	朝 日	3件	2件
荒 川	6件	0件	山 北	1件	0件
神 林	3件	0件	計	26件	4件
			前年度比	+7件	+3件

- 小口資金貸付事業

支所	相談件数	貸付件数	過年度未償還件数
村 上	12件	8件	15件
荒 川	13件	8件	16件
神 林	3件	3件	1件
朝 日	6件	3件	4件
山 北	1件	0件	4件
計	35件	22件	40件
前年度比	△2件	△4件	+5件

- 職員の講師等の派遣

5月18日 第一地区民生委員児童委員協議会研修会

(2) 権利擁護活動の推進

① 日常生活自立支援事業

相談件数 19件 新規利用件数 3件 利用終結件数 1件

支所	生活支援員数	利用者数	利用回数
村 上	5名	7名	206回
荒 川	2名	3名	73回
神 林	3名	6名	70回
朝 日	2名	3名	37回
山 北	2名	2名	19回
計	14名	21名	405回
前年度比	+1名	+2名	+62回

② 法人後見事業

- ・成年後見に関する相談 21件
- ・受任件数 6件（うち、1件 終了）
- ・法人後見運営委員会開催 5回
- ・研修会開催 2回

8月 8日	福祉関係者のための成年後見制度研修会
11月 7日	成年後見制度と意思決定支援～村上市の未来を支える法人後見活動とは？～

- ・職員の会議・講師等の派遣

8月 6日	法人後見実施社協による意見交換会（新潟市）
11月15日	家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会（新潟市）
11月27日	平成30年度成年後見制度推進連絡会議（新発田市）
12月 9日	村上市成年後見セミナー
年間4回	村上市成年後見制度利用支援体制検討会

(3) 生活困窮者支援の推進

① 生活困窮者自立支援事業「生活支援センターむらかみ」

- ・自立相談支援（家計相談、就労支援を含む）

相談・支援	件数等	前年度比
新規相談	119件	△11件
継続（過年度より）	83件	+16件
終了	89件	△26件
支援回数	2,106回	+116回
食糧支援	27件	+9件
就労者数	11件	△7件

- ・子どもの学習支援

相談・支援	件数等	前年度比
相談	4件	±0件
利用者数	5名	+1名
支援回数	138回	+54回
学習支援員	5名	+1名

- ・支援調整会議（地域福祉課はじめ各専門職と合同会議）

	開催回数	延参加者数
全體會議	1回	25名
定例会議	11回	102名
新規プラン	21件	
再プラン	12件	
評価	27件	
終結	12件	
中断	3件	

- ・課内ケース検討会議 毎週1回開催
- ・職員の講師等の派遣

5月18日	第三地区民生委員児童委員協議会研修会
10月20日	村上地域くらしとこころの総合相談会（第1回）
11月10日	村上地域くらしとこころの総合相談会（第2回）

《介護事業課》

☆目標

- ・介護保険事業所において円滑な業務を遂行していくために、人材の確保と育成を図り、安定した経営に努める。
- ・介護保険事業所だけにとどまらず、地域全体を支えるための地域包括ケアシステムに参画する。
- ・住み慣れた我が家で自分らしく暮らし続けることができ、また、本人が望む生活を送ることができるように支援する。

◎重点取組事業

(1) 介護保険事業所の安定した経営を確立するために、新規利用者の確保に努めた

① 居宅介護支援事業

事業所	職員数	年間取扱件数	月平均	法人内サービス提供件数割合		要介護度別割合		
				訪問	通所	要支援1,2	要介護1,2	要介護3～5
むらかみ	3名	1,223件	102件	71.3%	49.5%	8.7%	54.7%	36.6%
あらかわ	3名	1,038件	87件	48.8%	—	20.0%	51.0%	29.0%
かみはやし	3名	1,072件	89件	88.3%	75.7%	21.5%	52.0%	26.5%
あさひ	5名	1,579件	132件	90.0%	69.1%	20.3%	55.7%	24.0%
さんぼく	2名	702件	59件	75.0%	99.0%	26.0%	59.0%	15.0%
計	16名	5,614件	469件	74.7%	73.3%	19.3%	54.5%	26.2%
前年度比	△1名	△198件	△19件	±0%	△1.1%	+0.7%	+3.1%	△3.8%

※職員数は平成31年3月31日現在の数値

② 訪問介護事業

事業所	職員数	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間	要介護度別割合		
					要支援1,2	要介護1,2	要介護3～5

むらかみ	11名	78名	9,753回	9007時間03分	25.3%	49.5%	25.2%
あらかわ	10名	34名	4,539回	3996時間43分	33.9%	34.5%	31.6%
かみはやし	9名	44名	5,073回	4072時間09分	26.8%	41.6%	31.6%
あさひ	7名	71名	6,581回	4973時間52分	26.8%	40.7%	32.5%
さんぼく	4名	39名	2,652回	2421時間37分	24.5%	60.2%	15.3%
計	41名	266名	28,598回	24471時間24分	27.5%	45.3%	27.2%
前年度比	△3名	△16名	△4,863回	△3,000時間29分	+2.0%	+1.5%	△3.5%

※職員数は平成31年3月31日現在の数値

③ 訪問入浴事業

事業所	職員数	稼働日数	実利用者数	年間訪問回数
あさひ	5名	251日	35名	725回
前年度比	△1名	+5日	±0名	+26回

※職員数は平成31年3月31日現在の数値

④ 通所介護事業

事業所	職員数	定員	年間延べ利用者数	日平均	稼働日数	要介護度別割合		
						要支援1,2	要介護1,2	要介護3～5
瀬波すみれ荘	24名	26名	6,952名	19.名	365日	24.0%	49.3%	26.7%
さくら荘	22名	30名	8,241名	22.6名	365日	14.4%	60.2%	25.4%
きわなみ荘	18名	25名	6,440名	20.8名	310日	11.0%	52.5%	36.5%
新きわなみ荘	15名	25名	6,476名	20.9名	310日	15.6%	51.0%	33.4%
さわらび	23名	30名	7,621名	24.6名	310日	2.5%	69.5%	28.0%
長津	19名	27名	6,149名	19.8名	311日	18.5%	59.1%	22.4%
ゆり花荘	21名	25名	5,718名	15.8名	361日	15.5%	65.8%	18.7%
計	142名	188名	47,597名	143.5名		14.5%	58.2%	27.3%
前年度比	△4名	+2名	+1,026名	+3.6名		△0.6%	+4.0%	△3.4%

※職員数は平成31年3月31日現在の数値

⑤ 障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業

・居宅介護事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間
むらかみ	9名	760回	826時間30分
あらかわ	7名	1,189回	955時間30分
かみはやし	6名	648回	691時間30分
あさひ	4名	137回	187時間45分
さんぼく	4名	198回	231時間30分
計	30名	2,932回	2892時間45分
前年度比	+1名	△142回	△171時間30分

・同行援護事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間
むらかみ	2名	94回	159時間00分
あらかわ	2名	42回	118時間30分
かみはやし	1名	7回	7時間30分
計	5名	143回	285時間00分
前年度比	±0名	+27回	+11時間30分

・行動援護事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間
むらかみ	1名	7回	7時間00分
前年度比	±0名	△6回	△6時間00分

・重度訪問介護事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間
あさひ	0名	—	—
前年度比	△2名	△2回	△10時間00分

・村上市障害者移動支援事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間
むらかみ	2名	13回	40時間30分
あさひ	0名	—	—
さんぼく	1名	2回	18時間00分
計	3名	15回	58時間30分
前年度比	±0名	+10回	+38時間15分

・基準該当生活介護事業（デイサービスセンター事業）

事業所	実利用者数	年間延べ利用者数	月平均
ゆり花荘	4名	248名	20.7名
前年度比	△1名	△179名	△14.9名

(2) 職員体制の整備と職員確保に努めた

① 居宅介護支援事業

- ・利用者の減少が進む中、居宅介護支援さんぼくでは職員1名減を行い、適正な職員体制に努めた。

② 訪問介護事業

- ・昨年度より実績は下がっているが、一事業所を除いて人員不足が継続している。適正な人員配置で安定した経営を確立する必要がある。

③ 訪問入浴事業

- ・昨年度フルタイム職員を確保できたことにより、働きやすい職場環境が整った。この体制を維持するよう努めた。

④ 通所介護事業

- ・毎日のミーティング等で職員の情報の共有に努めた。人員不足の事業所もあり、臨時職員の募集を継続している。

(3) 法令を遵守し、円滑な業務遂行に努めた

① 居宅介護支援事業

- ・適切な取扱い件数で事業を実施し、丁寧なケアマネジメントを行うことができた。昨年度は過誤調整に至る事案があり、その対策として書類は複数人体制でのチェックを継続している。

② 訪問介護事業

- ・介護保険・障害福祉サービス事業とも適正に運営することができた。

③ 訪問入浴事業

- ・毎日のミーティング等で情報の共有に努め、円滑に運営することができた。

④ 通所介護事業

- ・ケアレスミス等が無いよう関係書類を整備し、記録については、誰が確認しても理解できるような文書表記になるよう指導している。また、必要時、速やかに情報開示できるよう保管している。

(4) 在宅生活が継続できるよう、適切なサービス提供に努めた

① 居宅介護支援事業

- ・定例会議等で利用者の情報共有に努め、より質の高い支援ができるよう努めた。
- ・地域課題や求められている現状を把握するため、区長や民生委員、関係機関との連携に努めた。

② 訪問介護事業

- ・心身の状態や体調観察を徹底し、健康状態に変化があった場合は、居宅介護支援事業所等の関係機関に連絡し、在宅での生活を支援した。

③ 訪問入浴事業

- ・ケアプラン・計画書に沿ったサービスを提供し、在宅生活が継続できるように支援した。
- ・訪問時、介護についての助言や指導を行い、介護者の負担軽減に寄与した。
- ・ケアマネをはじめとする多職種と連携を密とし、在宅生活が継続出来るように支援した。

④ 通所介護事業

- ・家族の意向を尊重し、通所介護計画書に沿ったサービスを提供することによって、在宅での生活が継続できるように支援した。
- ・自主事業や一部事業所では開放日を開催し、地域に開かれたサービス事業を展開した。

(5) 職員に各種研修を促し、サービスの質の向上を目指した

① 居宅介護支援事業

- ・各種研修会について積極的に参加し、職員の資質の向上に努めた。
- ・2カ月に1回開催される包括支援センター主催の村上地域連絡会を通して、地域の課題や必要な情報収集に努めた。

② 訪問介護事業

- ・人員不足の理由で、昨年度研修実績より少なかった。ヘルパーステーションむらかみでは、特定事業所加算を算定していることから毎月定期的に内部研修を実施した。

③ 訪問入浴事業

- ・今年度は、外部研修の実施はほぼなかったが、定例会では問題点の共有を図ったことや利用先の他事業所職員に意見を聞くなどしてサービスの向上につなげた。

④ 通所介護事業

- ・接遇についての研修や介護職員リーダー研修、感染症研修、医療相談研修等、医療から介護までの外部研修を幅広く実施した。
- ・働き方改革に向け、改正労働基準法説明会や介護事業場就労関係セミナーを受講した。

(6) 介護保険外事業の継続と拡充

① 市からの受託事業

- ・要介護認定調査受託事業（居宅介護支援事業）

事業所	年間調査 件数	月平均	事業所	年間調査 件数	月平均
むらかみ	23件	1.9件	あさひ	18件	1.5件
あらかわ	72件	6.0件	さんぼく	0件	—
かみはやし	48件	4.0件	計	161件	13.4件
			前年度比	△4件	△0.4件

- ・介護予防支援受託事業（居宅介護支援事業）

事業所	年間取扱 件数	月平均	事業所	年間取扱 件数	月平均
むらかみ	65件	5.4件	あさひ	318件	26.5件
あらかわ	155件	12.9件	さんぼく	148件	12.3件
かみはやし	191件	15.9件	計	877件	73.0件
			前年度比	+70件	+2.6件

- ・介護予防ケアマネジメント受託事業（居宅介護支援事業）

事業所	年間取扱 件数	月平均	事業所	年間取扱 件数	月平均
むらかみ	51件	4.3件	あさひ	86件	7.2件
あらかわ	101件	8.4件	さんぼく	100件	8.3件
かみはやし	106件	8.8件	計	444件	37.0件
			前年度比	△38件	△5.8件

※総合事業の訪問介護・通所介護のみ利用する介護予防件数

- ・軽度生活援助サービス（ホームヘルプサービス事業）

事業所	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間
むらかみ	6名	230回	242時間00分
あらかわ	8名	330回	339時間30分
かみはやし	12名	781回	866時間30分
あさひ	3名	50回	55時間30分
さんぼく	3名	172回	233時間30分
計	32名	1,563回	1737時間00分
前年度比	△10名	△270回	△341時間30分

・要介護老人安否確認事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	安否及び 火災警報器 確認件数	救急キット 確認件数	事業所	安否及び 火災警報器 確認件数	救急キット 確認件数
むらかみ	733件	589件	あさひ	165件	14件
あらかわ	129件	142件	さんぼく	224件	18件
かみはやし	109件	49件	計	1,360件	812件
			前年度比	△14件	+60件

・シルバーハウジング生活援助員派遣事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	年間 派遣日数	年間 派遣回数	月平均訪問 世帯数
むらかみ	244日	2,887回	11.8世帯
前年度比	±0日	△20回	△0.1世帯

・ゆーとぴあむらかみ事業（ホームヘルプサービス事業）

事業所	年間 派遣日数	年間 派遣時間	月平均
むらかみ	42日	288時間00分	3.5日
前年度比	+1日	+6時間	+0.1日

・湯ったり塾事業

事業所	年間 延参加者数	月平均
山北支所	888名	74名
前年度比	△129名	△10名

② 自主事業

・介護保険外サービス（ホームヘルプサービス事業）

事業所	実利用者数	年間訪問回数	年間訪問時間
むらかみ	15名	298回	304時間00分
あらかわ	4名	92回	82時間00分
かみはやし	1名	2回	8時間00分
あさひ	0名	—	—
さんぼく	0名	—	—
計	20名	392回	394時間00分
前年度比	△3名	△197回	△131時間00分

・生きがいデイサービス（デイサービスセンター事業）

事業所	年間 利用者数	月平均
瀬波すみれ荘	33名	2.8名
さくら荘	46名	3.8名
計	79名	6.6名
前年度比	△34名	△2.9名

(7) 介護サービス事業等経営状況

① 居宅介護支援事業 (円)

事業所	前期末支払資金残高 A	当期資金収支差額 B	※Bの前年度比	(参考) 他事業拠出金	当期末支払資金 C=A+B
むらかみ	6,817,152	△ 1,040,777	460,470	0	5,776,375
あらかわ	8,260,570	△ 1,155,508	3,124,629	19,125	7,105,062
かみはやし	16,688,818	1,875,654	183,044	0	18,564,472
あさひ	39,477,662	1,473,070	△ 1,677,184	0	40,950,732
さんぼく	△ 4,608,663	△ 3,087,254	1,244,101	0	△ 7,695,917
計	66,635,539	△ 1,934,815	3,335,060	19,125	64,700,724

② ホームヘルプサービス事業 (障害福祉サービス含) (円)

事業所	前期末支払資金残高 A	当期資金収支差額 B	※Bの前年度比	(参考) 他事業拠出金	当期末支払資金 C=A+B
むらかみ	7,834,023	△ 1,428,801	△ 597,062	0	6,405,222
あらかわ	27,090,089	△ 1,032,404	△ 2,578,618	0	26,057,685
かみはやし	2,172,487	△ 2,150,102	△ 2,837,949	0	22,385
あさひ	17,088,036	△ 1,822,520	△ 1,090,647	0	15,265,516
さんぼく	△ 19,928,201	△ 3,167,160	△ 1,537,935	0	△ 23,095,361
計	34,256,434	△ 9,600,987	△ 8,642,211	0	24,655,447

③ 訪問入浴事業 (円)

事業所	前期末支払資金残高 A	当期資金収支差額 B	※Bの前年度比	(参考) 他事業拠出金	当期末支払資金 C=A+B
あさひ	17,624,513	△ 578,203	565,035	0	17,046,310
計	17,624,513	△ 578,203	565,035	0	17,046,310

④ デイサービスセンター事業 (障害福祉サービス含) (円)

事業所	前期末支払資金残高 A	当期資金収支差額 B	※Bの前年度比	(参考) 他事業拠出金	当期末支払資金 C=A+B
瀬波すみれ荘	△ 3,672,729	△ 7,210,365	1,566,219	0	△ 10,883,094
さくら荘	17,830,463	△ 1,455,138	555,913	0	16,375,325
きわなみ荘・新きわなみ荘	30,701,745	2,666,660	8,202,230	0	33,368,405
さわらび	31,659,906	2,153,912	1,206,562	0	33,813,818
長津	7,254,549	△ 5,156,590	4,613,215	0	2,097,959
ゆり花荘	5,551,311	△ 18,364,519	△ 17,041,571	0	△ 12,813,208
計	89,325,245	△ 27,366,040	△ 897,432	0	61,959,205

⑤ 総計 (円)

事業所	前期末支払資金残高 A	当期資金収支差額 B	※Bの前年度比	(参考) 他事業拠出金	当期末支払資金 C=A+B
居宅介護支援	66,635,539	△ 1,934,815	3,335,060	19,125	64,700,724
ホームヘルプ	34,256,434	△ 9,600,987	△ 8,642,211	0	24,655,447
訪問入浴	17,624,513	△ 578,203	565,035	0	17,046,310
デイサービス	89,325,245	△ 27,366,040	△ 897,432	0	61,959,205
計	207,841,731	△ 39,480,045	△ 5,639,548	19,125	168,361,686

注1: 「当年度の利益額」 = 「当期実績額B」 + 「(参考) 拠出金」

【別表】

○ 各課 外部参加研修一覧

《総務課関係》

5月15日	安全運転管理者等講習（村上市）
6月13日	県社協「評議員会」（新潟市）
6月19日	社会保険算定基礎届事務説明会（聖籠町）
6月28日	県社協「事務局長会議」（新潟市）
9月4日	防災ネットワークフォーラム（新潟市）
9月5日 ～6日	県社協「市町村会長視察研修」（長岡市）
10月10日	村上市褒章審議会（村上市）
11月15日 ～16日	県社協「事務局長会議」（南魚沼市）
11月19日	年末調整説明会（村上市）
11月22日	県内災害ボランティア担当者会議（新潟市）
12月7日	財務分析セミナー（新潟市）
2月28日	働き方改革関連法説明会（新潟市）
3月7日	市町村社協経営基盤強化研修（新潟市）
3月26日	県社協「評議員会」（新潟市）

《地域福祉課関係》

4月26日	共同募金新任職員研修会（新潟市）
5月15日	神林長寿大学学習会 講師（村上市）
6月26日	市町村共同募金会職員専門研修（新潟市）
6月9日	ボランティアコーディネータ研修会（柏崎市）
7月13日	地域連携コーディネーター養成スクール（新潟市）
8月8日	自殺対策検討委員会（村上市）
11月2日	神林地域活性化協議会（村上市）
11月7日	村上市介護予防講演会（村上市）
2月4日	神林地域活性化協議会（村上市）
3月4日	「村上地区ボランティア連絡協議会」集い

《生活支援課関係》

（生活福祉資金関係）

6月6日	生活福祉資金事務担当者研修（第1回）（新潟市）
9月21日	生活福祉資金にかかる意見交換会（村上市）

（日常生活自立支援事業関係）

4月26日	日常生活自立支援事業新任専門員研修会（新潟市）
7月5日	第1回日常生活自立支援事業契約締結審査会（新潟市）
7月5日	第1回日常生活自立支援事業専門員会議（新潟市）
7月17日 ～18日	日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修Ⅰ（東京都）
8月9日	日常生活自立支援事業市町村社協事務局長会議（新潟市）

1 1月7日	第2回日常生活自立支援事業専門員会議（新潟市）
1 2月19日	日常生活自立支援事業生活支援員研修会（新潟市）
2月21日	村上市高齢者虐待ネットワーク会議
3月 8日	人権擁護講演会（村上市）
3月11日	第3回日常生活自立支援事業専門員会議（新潟市）

（生活困窮者自立支援事業関係）

6月6日	生活困窮者支援制度新任相談支援員研修会（新潟市）
5月24日	新発田・村上地域生活保護受給者等自立促進事業協議会（新発田市）
6月22日	生活・更生保護・児童家庭支援班研修会（新潟市）
9月10日 ～12日	家計相談支援事業者養成研修（厚生労働省委託事業）（東京都）
10月12日	自立相談支援機関等支援員等研修会（新潟市）
11月21日	債務・滞納整理研修会（村上市）
12月 5日	市町村社協生活困窮者自立支援事業担当者等学習会（新潟市）
1月25日	生活困窮者自立支援制度従事者研修会（新潟市）
3月14日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修第1回企画会議
3月15日	自殺対策検討会議（村上市）

（成年後見制度関係）

6月29日	成年後見制度担当者研修会（新潟市）
9月19日	成年後見制度市町村長申立推進研修会《基礎編》（新潟市）
9月27日	権利擁護従事者研修（柏崎市）
10月23日	福祉関係者のための成年後見活用講座・ステップアップ編（新潟市）
11月28日	成年後見制度市町村長申立推進研修会《応用編》（新潟市）
2月19日 2月28日	成年後見制度法人後見推進研修会（新潟市）

《介護事業課関係》

（居宅介護支援）

4月23日 5月31日 6月18日	村上総合病院 緩和ケア会議（村上市）
5月7日～8日 5月15日～16日 6月5日～6日 6月30日～7月1日	平成30年度 新潟県主任介護支援専門員「更新研修」（新潟市）
6月21日	各地区介護支援専門員連絡会 -事例検討会-（村上市）
7月10日	認知症の人と共に生きるということ 講話（村上市）
7月24日	第2回在宅ケア関係者のための神経難病セミナー（新発田市）
7月24日	第1回ICT活用推進ワーキング会議・多職種連携研修会（村上市）
8月 8日	福祉関係者のための成年後見制度研修会（村上市）
7月2日～3日 7月23日～24日 8月8日・10日 8月16日～17日	平成30年度 新潟県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ（新潟市）

8月10日	認知症研修会（胎内市）
8月22日	要介護者の口腔機能向上の必要性や技術を理解し、実践する研修会（村上市）
9月6日	平成30年度 介護認定調査員新規研修（新発田市）
9月10日～11日 9月18日 9月25日～26日 10月1日～2日 10月16日～18日 10月22日	平成30年度 主任介護支援専門員研修（新潟市）
10月25日	平成30年度 新潟県介護支援専門員実務研修指導者事前研修会（新潟市）
10月30日	平成30年度 認知症キャラバン・メイト養成研修（新発田市）
10月31日	平成30年度 認定調査現任研修会（長岡市）
11月13日～14日 12月4日～5日	平成30年度 新潟県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ（新潟市）
11月17日	村上市・関川村介護支援専門員研修会（第一部）（村上市）
12月3日 12月18日 12月20日～21日	平成30年度 新潟県介護支援専門員「更新研修」（新潟市）
1月16日	村上市地域ケア個別会議に向けた関係者説明会（村上市）
1月19日	介護支援専門員の在り方・アセスメントシートの活用について（第二部）（村上市）
2月28日	医師と語る会 拡大講演会（村上市）
3月8日	居宅介護支援事業所集団指導（村上市）

（訪問介護）

6月18日～19日 6月25日～26日	平成30年度 同行援護従事者養成研修（新潟市）
7月9日	平成30年度 第1回要支援者・高齢者を取り巻く救急医療体制検討会（村上市）
7月13日	ヘルパーステーションむらかみ・かみはやし合同研修会（村上市）
7月24日	第1回ICT活用推進ワーキング会議・多職種連携研修会（村上市）
8月3日	平成30年度 発達障がいの理解を深めるための研修会（村上市）
8月9日 8月23日	平成30年度 新潟県喀痰吸引等研修（第3号研修）「実地研修」（村上市）
8月21日	訪問介護事業合同研修会（村上市）
8月22日	下越圏域ホームヘルパー研修会（新発田市）
9月1日	現任ホームヘルパー研修2 抱えない介護・腰痛予防（新潟市）
9月12日	新潟県歯科医師会「口腔ケア実地研修」（村上市）
10月25日～26日 11月6日～7日	訪問介護計画書作成・展開研修（新潟市）
11月30日	平成30年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導（新潟市）
12月7日	ヘルパーステーションむらかみ・かみはやし合同研修会（村上市）
2月5日	平成30年度 第2回要支援者・高齢者を取り巻く救急医療体制検討会（村上市）
2月14日	平成30年度 要介護者等口腔保健検討会（村上市）
2月26日	緩和ケア学習会（村上市）
2月28日	医師と語る会 拡大講演会（村上市）
2月28日	摂食嚥下リハビリテーションと口腔ケアの実際（村上市）

(通所介護)

5月29日	第1回 在宅ケア関係者のための神経難病セミナー（新発田市）
6月6日	日本音楽健康協会セミナー（新潟市）
6月20日	第14回 県民公開講座感染症予防衛生講習会（新潟市）
6月20日	介護事業場就労環境整備セミナー（新潟市）
6月21日～22日	甲種防火管理者新規資格付与講習会（村上市）
7月3日	接遇対応とリーダーとしての役割（新潟市）
7月9日 7月12日～13日 7月18日 7月25日 8月20日 9月14日	新潟県認知症介護実践者研修（新発田市）
7月11日	平成30年度 第2回「急変時の対応」地域学習会（新発田市）
7月18日	介護リーダー養成研修（新潟市）
7月20日	社会福祉施設の安全衛生教育（新潟市）
7月23日	医療従事者に求められる接遇（村上市）
10月4日	平成30年度 難病患者地域支援対策推進事業医療相談研修会（村上市）
10月11日	平成30年度 通所介護集団指導（新潟市）
10月18日	精神・発達障害者仕事サポーター養成講座（新潟市）
10月25日	平成30年度 介護事業所リハビリ講習会（村上市）
10月26日	平成30年度 高齢者等保健福祉施設の感染症研修会（村上市）
11月15日	平成30年度 社会福祉施設看護職員研修会（新潟市）
11月19日 2月6日	平成30年度 認知症支援ネットワーク事業 介護・相談従事者研修会（村上市）
11月28日	改正労働基準法説明会（新発田市）
1月16日	村上市地域ケア個別会議の開催に向けた説明会（村上市）
2月12日	緊急情報シート導入に係る説明会（村上市）
2月12日 3月8日	村上市地域ケア個別会議 練習会（村上市）

(訪問入浴)

11月19日 2月6日	認知症の理解（村上市）
3月14日	在宅医療・医療材料勉強会(村上市)